# 2019年6月～2024年9月に当院で「がん遺伝子パネル検査」を受けられた乳がん患者さんへ

**研究:「乳癌に対する包括的がんゲノムプロファイリング検査の現状と課題」の実施について**

**1．研究の対象**

2019年6月～2024年9月に当院で「がん遺伝子パネル検査」を受けられた乳がんの方

**2．研究目的・方法**

私たちの体をつくる一つ一つの細胞は、遺伝子によってコントロールされています。遺伝子が変化して正しく働かなくなると、細胞はコントロールを失ってしまいます。このような正しく働かなくなった細胞が起こす病気のことを「がん」と呼びます。

がんはどのような遺伝子にどのような変化が起きているかによって、特徴が大きく異なります。「がん遺伝子パネル検査」は、がん細胞の特徴をゲノム解析によって網羅的に調べ、がんと関連する多数の遺伝子の状態を確認することを通して、効果の可能性が期待できる薬剤や参加できる可能性がある臨床試験・治験の有無を専門家チーム（エキスパートパネル)が検討し、その結果をお伝えするための検査です。

2019年6月にがん遺伝子パネル検査が保険収載されました。一方で、この検査を受けた方のうち、検査結果に基づいた治療を受けられるのは現時点で約1割程度に留まるなど、課題も多く残されています。

そこで、課題解決に向けた検討を行うことを目的に、これまでに当院でがん遺伝子パネル検査を受けられた乳がんの方のデータについて検討を行います。

**3．研究に用いる試料・情報の種類**

情報：病歴、がん遺伝子パネル検査の結果、エキスパートパネルの検討結果、エキスパートパネル後の治療内容　等

情報の利用を開始する予定日は 2024年11月1日です。

**4．研究全体の期間と予定症例数**

研究期間は当院実施承認後～2025年3月末、予定症例数は40例

**5．研究結果の公表について**

本研究の成果は国内外の学会および学術雑誌で発表する予定です。



情報公開用文書1

**6．個人情報の取り扱いについて**

研究に利用する情報は、お名前、住所など個人を直ちに判別できる情報を削除し、研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。研究成果が発表される場合にも個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。

**7．お問い合わせ先**

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【研究機関】国立病院機構　四国がんセンター　乳腺外科
【研究責任者】河内 麻里子
【連絡先】〒791-0280　愛媛県松山市南梅本町甲160
国立病院機構　四国がんセンター　乳腺外科　河内 麻里子
TEL: 089-999-1111（代表）
FAX: 089-999-1128

本研究への参加に同意しない場合は、連絡先までご連絡下さい

----------以上

Ver. 2.0 2024年10月20日